

雪景色の獅子島を堪能

獅子島ウォーク2018



↑山頂からの絶景を楽しむ



↑山頂付近ではポンカンなどを提供



↑雪の中でのスタート



↑山頂までもう少し

鹿兒島県最北端の島「獅子島」で2月4日、獅子島アイランドセンターを発着点として、七郎山（標高393㍎）山頂で折り返す「獅子島ウォーク2018」が開催されました。当日は、県内はもとより、熊本県、宮崎県、遠くは北海道や奈良県から約600人が参加しました。

この日は、前日夜からの降雪の影響で、獅子島は一面雪に覆われました。参加者らは花火の合図で一齐にスタート。雪の降る中、起伏の激しい13㍎の難コースに挑みました。

参加者らが山頂に到着する頃には雪もやみ、パノラマの景色を楽しんでいました。鹿兒島市から親子で参加した美坂公治さんは「今回で4回目の参加になる。雪の中での開催で不安もあったが、なかなか見ることができない雪に覆われた獅子島の景色を見ることができてよかった」と満足した様子でした。

中継点や七郎山山頂では、島民たちがお茶やポンカン、飴などを提供。ゴール後の獅子島アイランドセンターでは、地元婦人会がアオサ汁とおにぎりを振る舞い、参加者らをもてなしました。